市勢のしおり

2026年

佐倉市

令和8年9月発行

【佐倉市民憲章】昭和45年12月23日制定

わたくしたちは、印旛沼湖畔のさわやかな空気と緑と太陽と歴史に恵まれた佐倉市民です。全市民は、力を合わせて、この憲章を守り、理想のまちをつくります。

1 私たちは、美しく清潔なまちをつくります。
1 私たちは、公衆道徳を守り、マホーツを愛し、明るいまちをつくります。
1 私たちは、歴史や自然を大切にし、おくゆかしい
1 私たちは、老人を敬い、子供を愛し、あたたかいまちをつくります。
1 私たちは、創意と努力をもって、豊かなまちをつくります。

【沿革】 本市周辺は、印旛沼及びその周辺の河川がもたらす水利の良さと、比較的温暖な気候に恵まれていました。この地の早くから人々が定着していたことを示す遺跡が多く分布しています。鎌倉・室町時代には、市内に臼井城、岩富城、本佐倉城が築城され、戦国時代には、千葉氏一族が市内の注目全般を支配していました。西暦1590年以降は徳川家康の支配するところとなり、家臣土井利勝によって佐倉城が築かれ、城下町として の機能も整備されました。佐倉新町を中心とした地域では商工業が発達し、また街道筋の臼井や馬渡は宿場町として発展しました。幕末から明治にかけては、日米修好通商条約

救急出場状況　令和7年

出場件数	搬送人員
10,583件	9,087人

ごみ収集状況　令和7年度

収集人口	収集量	1日1人平均収集量
168,748人	45,383t	0.012kg

し尿処理状況　令和7年度

収集人口	処理量	1日1人平均処理量
14,151人	9,012kl	0.012kl

大気汚染測定平均値　〔測定場所：江原新田〕　令和6年度

二酸化硫黄	浮遊粒子状物質	二酸化窒素	ダイオキシン類
0.001ppm	0.001ppm	0.013mg/m³	0.037ppm
一酸化窒素	二酸化窒素	光化学オキシダント	
0.001ppm	0.006ppm	0.037ppm	

選挙投票状況

市長選挙	投票日	令和5年4月23日		
有権者数	143,272人	投票率	45.36%	
市議会議員選挙	投票日	令和5年4月23日		
有権者数	143,272人	投票率	45.36%	
県知事選挙	投票日	令和7年3月16日		
有権者数	142,058人	投票率	34.71%	
県議会議員選挙	投票日	令和5年4月9日		
有権者数	143,439人	投票率	34.63%	

市職員数　令和8年4月1日現在

条例定数	1,100人	現数	992人

一般会計当初予算

令和4年度	509億1,900万円
令和5年度	518億3,000万円
令和6年度	552億4,300万円
令和7年度	589億6,200万円
令和8年度	604億4,400万円

学校の状況（学校基本調査）　令和7年5月1日現在

	学校数	児童・生徒数	教員数
小学校	23校	7,195人	491人
中学校	11校	3,833人	292人
高等学校	4校	2,631人	209人
幼稚園	8園	947人	109人
幼保連携型認定こども園	5園	799人	96人
専修学校	1校	82人	13人

学校の進路状況（学校基本調査）　令和7年5月1日現在

	卒業者数	進学率	就職率
中学校	1,375人	98.9%	0.0%
高等学校	774人	77.1%	9.7%

教育文化施設の状況　令和7年度

公民館	施設数	利用件数	使用者数
	6施設	16,583件	220,073人
図書館	施設数	保有冊数	登録者数	貸出冊数
	4施設	762,626冊	53,703人	1,059,859冊

指定文化財数　令和8年3月31日現在

国指定	県指定	市指定
4件	20件	76件

交通事故発生状況　令和7年

事故件数	死者数	傷者数
360件	1人	413人

犯罪発生件数　令和7年

1,442件

火災発生件数　令和7年

建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
24件	8件	4件	1件	0件	20件

ケーブルテレビ加入状況　令和7年12月末現在

加入件数	48,601件

平均月間現金給与総額（毎月勤労統計調査）　令和7年

県内常用労働者30人以上の事業所平均	361,016円

千葉県最低賃金額　令和7年10月3日

時間額	1,140円

国民健康保険　令和8年3月31日現在

加入者数	受給件数	受給額
30,898人	588,675件	11,630,367千円

国民年金　令和8年3月31日現在

加入者数	受給権者数	受給額
26,233人	57,947人	43,186,893千円

要介護（要支援）認定者数　令和8年3月31日現在

	要支援1～2	要介護1～5
第1号被保険者	3,693人	6,001人
65歳以上75歳未満	279人	442人
75歳以上	3,414人	5,559人
第2号被保険者	69人	154人

保育園の状況　令和8年4月1日現在

	園数	園児数	保育士数
公立	6園	443人	185人
私立	38園	2,161人	702人

医療施設・薬局数　令和8年3月31日現在

病院	診療所	歯科診療所	助産所	薬局
6カ所	11カ所	8カ所	1カ所	8カ所

医療従事者数　令和6年12月31日現在

医師	歯科医師	薬剤師	看護師
397人	87人	453人	1,521人

土地・気象

面積	103.69km²	市役所の位置	東経 140° 13′ 26″
広ぼう	東西約15.8km		北緯 35° 43′ 25″
	南北約15.7km	平均気温	16.2℃ （令和7年間値）

住民基本台帳人口（外国人含む）　令和8年3月31日現在

世帯数	81,473世帯	男女比（女＝100）	95.9%
人口	168,207人	平均年齢	50.8歳

年齢三区分人口　令和8年3月31日現在

年少人口	（0～14歳）	16,189人	9.6%
生産年齢人口	（15～64歳）	94,917人	56.4%
老年人口	（65歳以上）	57,101人	33.9%
うち後期高齢者人口	（75歳以上）	34,794人	20.7%

外国人数　6,284人　令和8年3月31日現在

世帯と人口の推移（国勢調査）　※令和7年は速報値　各年10月1日現在

年次	世帯数	人口	人口密度
平成17年	61,108世帯	171,246人	1,653.1人/km²
平成22年	65,035世帯	172,183人	1,662.2人/km²
平成27年	68,696世帯	172,739人	1,665.9人/km²
令和2年	70,279世帯	168,743人	1,627.4人/km²
令和7年	71,617世帯	163,859人	1,580.3人/km²

人口集中地区人口　（令和2年国勢調査）　136,266人

15歳以上就業人口　（令和2年国勢調査）　75,418人

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
人口	1,195人	13,698人	57,823人
比率	1.6%	18.8%	79.5%

事業所数と従業者数（経済センサス-活動調査）

総事業所数　4,549事業所　令和3年6月1日現在

産業分類	事業所数	従業者数
農林漁業	29事業所	324人
鉱業	1事業所	1人
建設業	417事業所	2,750人
製造業	240事業所	9,486人
電気・ガス・熱供給・水道業	16事業所	165人
通信・運輸業	155事業所	3,695人

卸売業、小売業	1,036事業所	10,544人
金融業、保険業	54事業所	618人
不動産業、物品賃貸業	272事業所	1,107人
その他の事業所	2,290事業所	25,166人

農業（農林業センサス）　令和2年2月1日現在

農家数（※1）	農家人口（※2）	経営耕地面積（※2）
666戸	2,194人	1,361.3ha

※1は販売農家の数　※2は個人経営体の数

工業（経済構造実態調査）

事業所数（※1）	従業者数（※1）	製造品出荷額（※2）
144事業所	9,071人	3,380億円

※1は令和7年6月1日現在　※2は令和6年1月～12月の実績

卸売業（経済センサス-活動調査）　令和3年6月1日現在

事業所数	従業者数	商品販売額
168事業所	1,120人	874億円

小売業（経済センサス-活動調査）　令和3年6月1日現在

事業所数	従業者数	商品販売額
674事業所	7,429人	1,311億円

都市公園　令和8年3月31日現在

公園	291ヵ所	139.90ha
都市緑地・緑道	51ヵ所	17.37ha

水道　令和7年度

給水量	普及率
16,164,058m³	97.6%

下水道普及状況　令和8年3月31日現在

行政人口（A）	168,207人	普及率（B）/（A）	93.0%
処理人口（B）	156,499人	水洗化率（C）/（B）	98.4%
水洗化人口（C）	154,056人		

道路実延長　令和8年4月1日現在

高速道路	東関東自動車道水戸線	6,535m
国道	51号　7,980m　/　296号	19,831m
県道	(9路線)	43,826m
市道	(4,362路線)	1,184,813m
都市計画道路	(22路線)	76,735m

（注）県道9路線は自転車道含む。都市計画道路は国・県・市道との重複部分あり。

車種別自動車保有台数　令和7年3月31日(軽自・小二はR7.7.1)現在

貨物自動車	7,909台	乗合自動車	238台
乗用車	55,956台	特殊用途車	1,904台
小型二輪車	2,277台	軽自動車	34,052台

駅（鉄道）別一日平均乗車人員　令和6年度

	駅名	乗車人員
JR東日本	佐倉駅	9,053人
京成線	大佐倉駅	180人
	京成佐倉駅	8,239人
	臼井駅	8,396人
	ユーカリが丘駅	9,716人
	志津駅	6,877人
ユーカリが丘線	ユーカリが丘駅	648人
	地区センター駅	133人
	公園駅	88人
	女子大駅	136人
	中学校駅	513人
	井野駅	143人

テレビ受信契約数　令和7年3月31日現在

放送受信契約	59,120件	衛星放送契約数（再掲）	33,486件

締結の幕府側責任者である堀田正睦、佐倉順天堂を開いた蘭医佐藤泰然、洋画家の浅井忠、日本の教育の先駆者である西村茂樹や津田梅子、佐藤志津など数多くの人材が佐倉から輩出されました。

また、東京鎮台の佐倉分営が佐倉城跡に置かれたことから、佐倉は連隊の街として大いに賑わいをみせました。戦後の復興期を経て、昭和29年3月に、佐倉町・臼井町・志津村・根郷村・弥富村・和田村の6町村の合併により、佐倉市が誕生し、その後旭村及び四街道町（当時）の一部が編入され、今日に至っています。

〔佐倉市の現況〕 佐倉市は、千葉県北部、下総台地の中央部に位置し、都心から40kmの距離にあります。成田国際空港へは東へ15km、県庁所在地の千葉市へは南西へ20km、市北部には印旛沼が広がります。佐倉市の市域は、印旛沼の南に広がる台地、傾斜地からなっており、その間を鹿島川や高崎川、小竹川などが流れ、印旛沼に注いでいます。標高30m前後の台地は北から南へ向かうほど高くなります。

〔佐倉市への交通手段〕 ＪＲ総武本線：佐倉駅
京成電鉄：大佐倉駅、佐倉駅、臼井駅、
ユーカリが丘駅、志津駅
東関東自動車道佐倉IC、国道51号、国道296号